

規格試験法の性能に関する研究

研究分担者 片岡 洋平 国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部 主任研究官

研究要旨

食品用器具・容器包装、おもちゃ及び洗浄剤（以下、「器具・容器包装等」）の安全性は、食品衛生法の規格基準により担保されているが、近年、食品の安全性及びその信頼性の確保に関する関心の高まりとともに、その試験法及び試験結果に対する信頼性の確保も重要な課題となっている。そこで、器具・容器包装における溶出試験に係わる改良ビスフェノール A 分析法、並びに洗浄剤に係わるメタノール分析法の性能を評価した。

改良ビスフェノール A 分析法については、24 試験所が参加する室間共同実験、メタノール分析法については、10 試験所が参加する室間共同実験を実施した。室間共同実験により得られた分析結果を、国際的なハーモナイズドガイドラインに沿って統計的に解析した。その結果として推定された RSD_R と Horwitz/Thompson 式を用いて計算される $PRSD_R$ から算出される HorRat 値を指標として評価した結果、改良ビスフェノール A 分析法及びメタノール分析法ともに Codex 委員会が分析法承認のために設定している性能規準の指標値を満たしており、分析法として妥当な水準にあることが確認された。したがって、両分析法は規格の判定を行う分析法として期待できる性能を有することが考えられる。

研究協力者

六鹿元雄：国立医薬品食品衛生研究所

阿部 裕：国立医薬品食品衛生研究所

四柳道代：国立医薬品食品衛生研究所

阿部智之：（公社）日本食品衛生協会

安藤百合：国立医薬品食品衛生研究所

池本玲子：（一財）日本食品分析センター

市川義多加：愛知県衛生研究所

今井浩一：埼玉県衛生研究所

岩越景子：東京都健康安全研究センター

牛山温子：川崎市健康安全研究所

内山陽介：神奈川県衛生研究所

海野明弘：愛知県衛生研究所

大野浩之：名古屋市衛生研究所

大橋公泰：（一財）日本文化用品安全試験所

大畑昌輝：国立研究開発法人 産業技術
総合研究所

大脇進治：（一財）食品分析開発センター
SUNATEC

尾崎麻子：（地独）大阪健康安全基盤研究所

風間貴充：（一財）日本食品分析センター

河村葉子：国立医薬品食品衛生研究所

岸 映里：（地独）大阪健康安全基盤研究所

木村亜莉沙：静岡市環境保健研究所

木村悦子：（一財）食品環境検査協会

桑原千雅子：神奈川県衛生研究所

御所窪誠：(一財) 日本食品分析センター
小林千恵：静岡県環境衛生科学研究所
小林保志：埼玉県衛生研究所
近藤貴英：さいたま市健康科学研究センター
佐藤恭子：国立医薬品食品衛生研究所
佐藤 環：福岡県保健環境研究所
座間俊輔：(一財) 日本食品分析センター
柴田 博：(一財) 東京顕微鏡院
鈴木公美：東京都健康安全研究センター
鈴木昌子：名古屋市衛生研究所
高坂典子：(一財) 食品薬品安全センター
高島秀夫：(一財) 化学研究評価機構
高橋良幸：(一財) 千葉県薬剤師会
検査センター
竹澤有紗：長野県環境保全研究所
田中 葵：(一社) 日本海事検定協会
田中秀幸：国立研究開発法人 産業技術
総合研究所
田中佑典：川崎市健康安全研究所
棚橋高志：愛知県衛生研究所
谷 拓哉：(一財) 日本穀物検定協会
照井善光：(一財) 日本食品検査
外岡大幸：さいたま市健康科学研究
センター
永井慎一郎：(一財) 東京顕微鏡院
中西 徹：(一財) 日本食品分析センター
野村千枝：大阪健康安全基盤研究所
八田淳司：(一財) 日本食品検査
花澤耕太郎：(一財) 食品環境検査協会
羽石奈穂子：東京都健康安全研究センター

早川雅人：(一財) 化学研究評価機構
平林尚之：(一財) 食品薬品安全センター
藤吉智治：(一財) 食品分析開発センター
SUNATEC
堀田沙希：愛知県衛生研究所
丸山幸男：静岡市環境保健研究所
水口智晴：(地独) 大阪健康安全基盤研究所
村山悠子：さいたま市健康科学研究
センター
藪谷充孝：名古屋市衛生研究所
山口未来：国立医薬品食品衛生研究所
山田恭平：さいたま市健康科学研究
センター
吉川光英：東京都健康安全研究センター
渡辺一成：(一財) 化学研究評価機構

研究発表

1. 論文発表

なし

2. 講演、学会発表等

- 1) 片岡洋平ら、器具・容器包装におけるビスフェノール A 溶出試験の室間共同試験、第 26 回食品化学学会学術大会 (2020.8)

健康危害情報

なし

知的財産権の出願・登録状況

なし